

ザンビアの母体死亡率・死産率を低減するための人材を育成し周産期医療の質的向上を目指す事業

- 愛媛大学大学院医学系研究科地域小児・周産期学講座とザンビア大学の共同で、ザンビアの周産期医療改善に向けた人材育成・環境整備(周産期超音波検査認定制度)を行う。
- 愛媛大学・人間環境大学からは医師・助産師を派遣して医師や助産師に超音波機器の使用方を指導し、現地からは愛媛大学に医師・助産師を招請して指導する。
- 遠隔地のクリニックに派遣されている若手医師でも超音波検査を行うことができるよう、サーバーにe-learning教材や動画をアップする。
- 妊娠高血圧症候群を早期に診断し、適切に治療できるように管理方法を日本妊娠高血圧学会のガイドラインを基に指導する。

